

山下地区

山下地区別計画推進委員会

地域 西八朔町、北八朔町、小山町、青砥町

区の北側、恩田川と鶴見川にほぼ挟まれた形で東西に長く位置し、北西側は青葉区、北側は都筑区に隣接している。市街化調整区域が多い田園地帯で、丘陵地に市営住宅や戸建の住宅がならんでいる。山下地域交流センターやコミュニティハウスが整備され、活動の拠点となっている。

特別養護老人ホーム、介護老人保健施設などの福祉施設が多い。

<主な関連施設>

最寄駅：中山駅（JR横浜線・横浜市営地下鉄グリーンライン）、青葉台駅、藤が丘駅（東急田園都市線）

震災時避難場所（地域防災拠点）：山下小学校、山下みどり台小学校

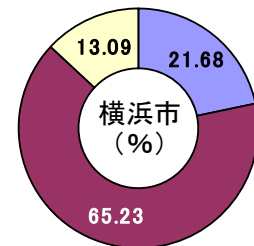
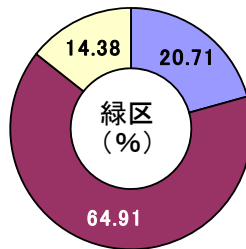
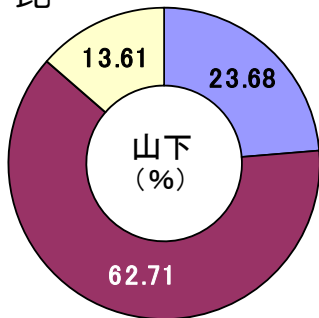
地域ケアプラザ等：横浜市中心地域ケアプラザ、ふじ寿か園地域包括支援センター

<年齢区分別人口>

平成25年(2013年)9月末

人口比

■高齢化率(65歳以上) ■生産年齢人口比率(15~64歳) □年少人口比率(0~14歳)



75歳~	1,916人
65~74歳	2,021人
15~64歳	10,426人
6~14歳	1,410人
0~5歳	852人
合計	16,625人

75歳~	16,136人
65~74歳	20,748人
15~64歳	115,600人
6~14歳	15,912人
0~5歳	9,693人
合計	178,089人

75歳~	367,822人
65~74歳	437,068人
15~64歳	2,421,736人
6~14歳	296,135人
0~5歳	190,048人
合計	3,712,809人

地区別計画推進委員会の開催状況

第1回

平成25年7月3日

19:00~21:00

山下地域交流センター

- 推進状況報告
- 各団体の目標に関連する取組の進捗確認、今年度の重点取組に関する意見交換

通信No.5発行

第2回

平成26年1月15日

19:00~21:00

山下地域交流センター

- 今年度の取組の振り返り
- 次年度の取組についての話し合い

通信No.6発行

緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」平成25年度地区別計画推進状況



山下地区

もっともっと素敵な街を目指して！

「つながり」を大切に！



デジタル簡易無線機

地域での情報共有 安心・安全なまちづくり

『山下連合自治会だより』の全戸配布を始めました。また、2か所の防災拠点で別々だった「ささえあいカード」の様式を一本化しました。そして『安全・安心なまちづくり』をさらに進めるため、デジタル簡易無線機を8台導入しました。地区のイベントや見守り活動に活用しており、今後も順次台数を増やしてゆく予定です。

地域での「つながり」

山下地区では、スポーツ行事が盛んです。「山下地区自治会対抗スポーツ大会」その他の行事を通じて、地域での交流を図っています。



体育祭の様子

『元気づくりステーションわくわく』

が毎回大盛況。2月からは青砥町自治会館でも『元気づくりステーション気楽お気楽クラブ』

がはじまり、高齢者がいつまでも健康で、いきいきと生活できるよう、体操や認知症予防など、介護予防に取り組んでゆきます。

地域での健康づくりと元気づくりステーション



『情報共有』『つながりづくり』への取組を継続し、もっともっと素敵な山下地区を目指します！



山下地区別計画推進委員会



山下地区別計画推進委員会

平成25年8月発行 No.5

山下地区別計画推進委員会通信

H25年度 第一回山下地区別計画推進委員会を開催！

平成25年7月3日（火）19時～21時 山下地域交流センターにおいて、**みどりのわ・ささえ愛プラン山下地区別計画推進委員会を開催し、昨年度の取り組みを振り返るとともに、計画の更なる推進に向けた話し合いを行いました。**

当日は、新年度委員も初参加され、改めて地区の課題と目標の再確認、25年度の方向性・進め方等について活発な議論検討を行いました。

また、各団体からの進捗状況等、情報共有を図り、今年度、山下地区で重点的に取り組む内容について、話し合いを行いました。

地域の皆さん、是非ご覧ください！



推進委員会の様子

みどりのわ・ささえ愛プラン山下地区別計画

1 地域での「つながり」を大切にするまちづくり

取組：あいさつで顔見知りになる機会を増やす、回覧板の手渡し、スポーツ行事を通じた交流、地区情報の共有化、自治会の枠を超えたつながり など

2 必要な「情報」が入手しやすいまちづくり

取組：配布等の訪問時には併せて情報を伝える、連合自治会が中心となって地区の情報を共有化する、ひとり暮らし高齢者等の情報を基に要援護者マップ等を作成し活用する など

3 「防犯・防災」で安全・安心なまちづくり

取組：情報収集・更新を計画的に行う、高齢者だけでなく、障がいのある人や認知症の人、子育て中の人等、支援が必要な人の情報も収集し、安心して住める地域づくりを進める など



【平成25年度 山下地区別計画推進委員】 (50音順 敬称略)

浅見静代、○荒谷孝道、井上和子、□内山智勝、□大橋辰美、□岡 全成、
 小熊富美、小澤秀夫、□落合 勉、□春日井宏彰、河田早美、□久米元夫、
 □古田土勝雄、小嶋賢治、□小柳新一、斎藤光司、□篠崎 慧、谷井春夫、
 □永井陽子、成島昭吾、兵頭 洌、□政木信幸、□増田 徹、松田 弘、
 本橋吾朗、山崎牧子、□渡邊 鉄 (○印：委員長、□印：新任)

★これまでの地域での取組★

24年度から、地域の防犯、防災、福祉等、市民生活における種々の情報や各団体の実施する行事の募集・案内等の情報の共有・情報伝達等を図って行く為、新たにカラーで「山下連合自治会だより」を発行し、これまでに第3号まで発行できました。連合自治会の情報を回覧し、情報共有に活用し始めました。



委員の皆さんからの主な意見

意見交換では、委員の皆様から課題解決に向けた具体的な発言があり、新しく就任された委員の皆様からも、いろいろな情報提供がありました。

【今年度の取り組みに向けて】

- ・地域の防犯・防災に対する取り組み強化を進めたい。そのために、デジタル簡易無線機の導入を検討したい。経費については、区のチャレンジ提案事業として一部補助いただくように調整を進める。この無線機は、5Wと1Wのものを購入し、用途に応じて持つ方が活用できればと思う。ゆくゆくは民生委員児童委員の皆さんにもお渡しして日頃の見守り活動等にも活用できたらよいと考えている。
- ・ささえあいカードについては、二か所の地域防災拠点毎に別々の様式となっており、これを将来は一本化したらどうかと思う。よろしければ、連合としてはこの方向で進めたい。
- ・昨年度から発行している「山下連合自治会だより」については、今年度も継続していきたい。カラーで回覧に耐える用紙で作成する。区の推進費を財源の一部としてカラープリンタの購入等、充実させていきたい。
- ・地域課題を考える会(6月13日開催)において、「子どもの安全について」をテーマに話し合わせ、登下校時の見守りについて様々な団体が活動している現状や今後の活動のすすめ方や課題等についての話し合われたことが伝えられた。
- ・自治会で子ども会を応援していくことについて、まずは、青砥自治会で自治会としてバックアップしていく取組を行っている。当面はその経過・様子を見守る。
- ・介護予防事業として、「元気づくりステーション わくわく」をスタートしたところ、会場に入りきれないくらい毎回大盛況が続いている。具体的な取り組み等について、井上委員から報告がなされた。



【今後の委員会の進め方について】

次回は、12月頃に第2回地区別計画推進委員会を開催予定

●今年も、子ども会や老人会の加入者を増やして、運動会などの担い手を確保し、地区全体の活動が仲良く・継続し・楽しく行えるように取り組んでいきます。

●みんなの力で山下地区をもっともっと素敵な街にしていきたいと思います！！



<連絡先> 山下地区別計画推進委員会事務局 TEL: 930-2282 (緑区 税務課担当課長 福島)



山下地区別計画推進委員会
平成26年2月発行 No.6

山下地区別計画推進委員会通信

H25年度 第二回山下地区別計画推進委員会を開催!

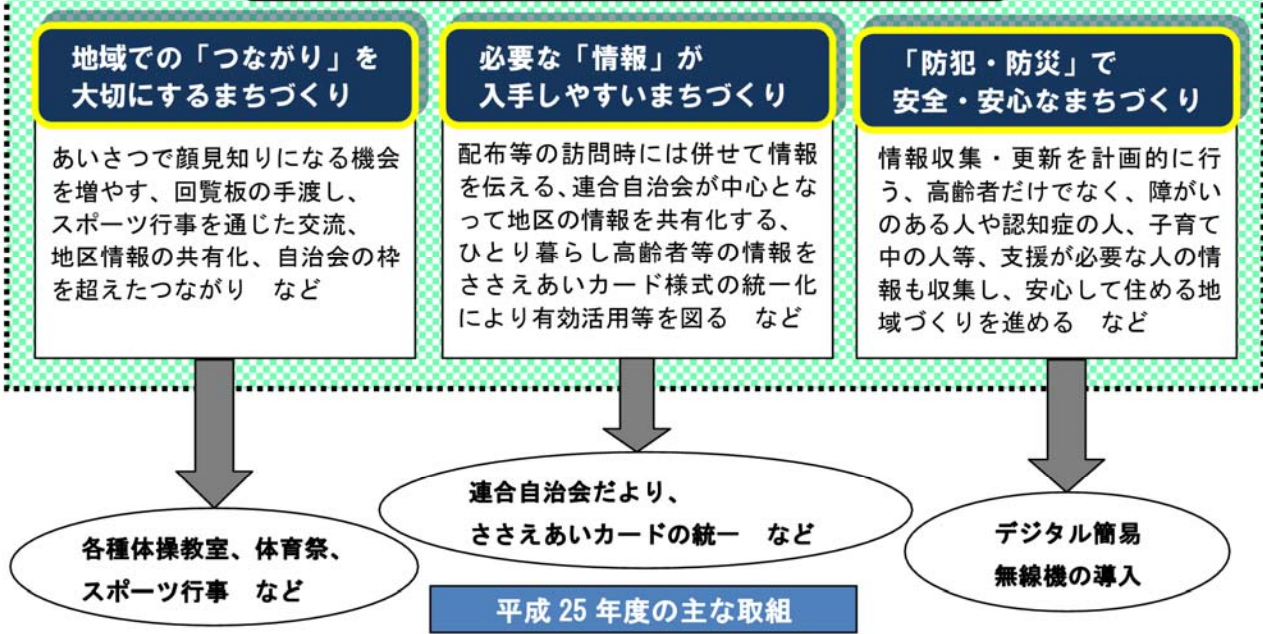
平成26年1月15日（水）19時～21時山下地域交流センターにおいて、第2回のみどりのわ・ささえ愛プラン山下地区別計画推進委員会を開催しました。

当日は、新しい委員も含めて多くの委員が参加しました。始めに、山下地区の課題と目標を確認。次に25年度の取組を振り返り、見えてきた課題等も踏まえ、来年度に向けた課題解決の方向性や今後の進め方等について、意見交換等を行いました。地域の皆さん、是非ご覧ください！



地区別計画推進委員会の様子

みどりのわ・ささえ愛プラン 山下地区別計画



【平成25年度 山下地区別計画推進委員】（平成26年1月15日現在）（50音順 敬称略）
 ○荒谷孝道、井上和子、内山智勝、大橋辰美、岡 全成、小熊富美、小澤秀夫、春日井宏彰、河田早美、久米元夫、古田土勝雄、小嶋賢治、小柳新一、斎藤光司、篠崎 慧、□澁井まどか、谷井春夫、永井陽子、成島昭吾、政木信幸、増田 徹、松田 弘、本橋吾朗、山崎牧子、渡邊 鉄（○印：委員長、□印：新任）

委員の皆さんからの主な報告・意見等

山下地区の健康づくり・介護予防活動

【取組報告】

- ・「元気づくりステーション わくわく」は毎回大盛況で、平成 25 年 4 月から 12 月までに約 770 人（登録約 40 人）が参加している。
- ・平成 26 年 2 月からは、「元気づくりステーション気楽お気楽クラブ」を青砥町自治会館で開始する。
- ・他にも「健康体操」（山下みどり台小）が行われるなど、山下地区ではスポーツや健康づくり活動が盛んに行われている。
- ・参加者同士が顔見知りになり、「つながり」づくりにも役立っているため、今後とも継続していきたい。



元気づくりステーション わくわく

山下連合自治会だより／ささえあいカード

【取組報告】 『山下連合自治会だより』

- ・自治会や各団体の活動や情報を多くの方に知ってもらうために、カラーから白黒に変更して部数を増やし、全戸配布を始めた。

【取組報告】 『ささえあいカード』

- ・2か所の地域防災拠点で別々の様式となっていたものを地域として一本化し、災害時にも使いやすくした。



【意見】連合自治会だよりに、地域の百歳以上の方（ご本人から了承が得られた方）を掲載したらどうか。民生委員として、今後検討したい。

デジタル簡易無線機の導入

【取組報告】

- ・山下地区安全安心なまちづくりを進めるために、区のチャレンジ提案事業を活用し、デジタル簡易無線機を8台導入した。
- ・この無線機は山下地区全域を網羅でき、様々な用途に活用できる。使ってみることが大切なので、イベントや見守り活動などでも活用して欲しい。
- ・26年度は、地域防災拠点運営の正副委員長や民生委員児童委員の皆さんにもお渡しして活用できるよう、台数を増やしていきたいと考えている。



デジタル簡易無線機

【意見】

- ・体育祭で無線機を使用したところ、連絡手段としてとても便利だと感じた。その一方で、使用には慣れが必要と感じた。
- ・無線機には複数の周波数が設定できるので、使用ルールをあらかじめ決めておいたほうがよい。

今後も、地区全体の活動が仲良く・継続し・楽しく行えるように取り組んでいきます。
みんなの力で山下地区をもっともっと素敵な街にいきましょう！！



<連絡先> 山下地区別計画推進委員会事務局 TEL：930-2282（緑区税務課内）